

# 令和6年能登半島地震 能登半島 道路の緊急復旧の状況

令和6年3月19日(火) 07時00分時点  
国土交通省・石川県

- 1/2から幹線道路の緊急復旧に着手。24時間体制を構築し、地元を中心とした各建設業協会や(一社)日本建設業連合会の応援を受け、緊急復旧作業を順次実施。
- 沿岸部では被災箇所が多数確認されているため、自衛隊と連携し、内陸側・海側の両方からくしの歯状の緊急復旧も進めており、13方向で通路を確保。
- 孤立集落は1/19に実質的に解消。引き続き、水道・電力などの要望、自治体の要請を踏まえ、緊急復旧を実施。

## ・主要な幹線道路における緊急復旧の進捗率

	1/7 7時	現在
半島内の主要な幹線道路	約6割	⇒ 約9割
うち国道249号沿岸部※1	約2割	⇒ 約8割 (迂回路を考慮・約9割)
沿岸部への到達※2	6方向	⇒ 13方向

※1:輪島市門前町～珠洲市役所、※2:内陸側・海側の両方

写真③ 国道249号法面崩落



R6.1.2時点

輪島市



## ・孤立地区数の推移※3

1月5日8時	33地区 (最大3,345人)
1月19日	実質的に解消 ※4

※3:内閣府防災資料より

※4:2/13に全て解消

## ・生活インフラ復旧に必要な重要箇所の緊急復旧状況※5

優先復旧の要望数	43箇所
うち完了数	40箇所(約9割)

※5:水道、電力、通信、放送事業者より聞き取り

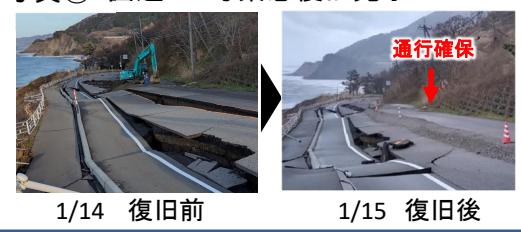
写真① 国道249号中屋トンネル



R6.1.12時点

志賀町

写真② 国道249号緊急復旧完了



1/14 復旧前

1/15 復旧後

## 凡例

- : 国交省対応(走行可能)
- : 県対応(走行可能・この他でも作業を実施)
- : 自衛隊対応(走行可能)
- : 自動車専用道路(走行可能)
- ✗: 被災規模 大(本復旧で対応)
- : 沿岸部への到達点